

新型コロナウイルス(ジャマイカ国内におけるデルタ株の確認及びワクチン接種情報)

18日、ジャマイカ保健福祉省は、国内において、感染力の高いデルタ株の存在を確認したと発表しました。同省によれば、カリブ公衆衛生局(CPHA)に送った60検体のうち、40検体の検査結果を受領し、うち22検体がデルタ株の陽性であったとしています。

タフトン保健福祉大臣は、今後12才以上の市民にワクチン接種を開始するとし、接種の予約を促しています。

予約:保健福祉省のホームページ

<https://jamcovid19.moh.gov.jm/vaccination.html>

もしくは電話(1-888-663-5-683)

詳細はこちらを確認ください。

(タフトン保健福祉大臣のツイッター)

<https://twitter.com/christufton/status/1428035660364066820?s=20>

在留邦人の皆様におかれては、要すれば医療機関等に相談の上、ワクチン接種は各自の責任で判断するようにしてください。また、ワクチンの有効性は100%ではないこと、抗体の持続期間が不明であること等から、引き続きマスクの着用、3密(密閉、密集、密接)の回避、うがい・手洗いの励行といった基本的な対策を心がけてください。

8月18日